



開物成務

音楽都市こおりやま二分の一成人コンサート～4年生～

11月18日(水)、4年生が、けんしん郡山文化センターにて行われた「音楽都市こおりやま二分の一成人コンサート」(郡山市主催)に参加しました。このコンサートは、プロのオーケストラの演奏に触れることで、音楽を聞く楽しさを感じ、演奏を聴くマナーを学習する目的で行われ、毎年、二分の一成人となる市内4年生全児童を対象に行われているものです。子どもたちは山形交響楽団の演奏を聞きながら、自分が演奏しているかのように手を動かしたり、手拍子をうったりし、音楽の楽しさ、すばらしさをあらためて感じることができました。なお、今年は、大ホールの座席を1つおきに使用、移動のバスも増便するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施されました。

専門家の方をお招きして～6年生の授業～

専門家の方をお招きした6年生の授業を紹介します。

☆大切な税の学習 租税教室☆

11月18日(水)、税務署の方においでいただき、租税教室を行いました。もし税金がなかったらどのようになるかを描いたDVDを視聴し、税金の大切さを学んだあと、税金の仕組みなどについて学びました。1億円のレプリカを手にもち、その重さを体験することもできました。税の大切さを学んだ1時間でした。



☆命の大切さを～助産師 吉岡先生の授業☆

11月17日(火)に助産師の吉岡先生に来ていただき、6年生を対象に授業を行いました。キャリア教育の一環です。吉岡先生からは、助産師の仕事について教えていただくとともに、「人を笑顔にしたい」「自分も笑顔でいたい」との思いをもって仕事に取り組んでいることなど、ご自身の経験をもとに、働くことの意義やすばらしさをお話しいただきました。



授業研究会を実施しました

11月17日（火）に、本年度6回目の授業研究会を実施しました。1年1組、武藤先生の国語の授業です。単元は「すきなところを見つけよう『たぬきの糸車』」の学習でした。子どもたちは、「紙芝居にして読む」ために、登場する「たぬき」と「おかみさん」の様子を、動作化したり、意見を交流したりしながら、思い浮かべ、最後には、様子が現れるように上手に紙芝居を読むことができました。

事後研究会では、授業のよさ、子どもたちのよさを中心に話し合わせ、研究会の最後には、元学校教育アドバイザーの小林先生から実践の素晴らしさをお褒めいただくとともに、今後に向けての指導助言をいただきました。

本校は、今年も郡山市の研究推進協力校として、1人1授業、加えて全体授業（6回）を実施し「主体的・対話的で深い学び」の実現へ向け取り組んでいます。



事故・事件に遭わないように！

11月に入り郡山市では交通事故が急増しています。日没が早くなること、教育相談が始まり下校時刻が早くなることから下校後の過ごし方に特に注意が必要です。学校では、校長から、生徒指導主事から、担任からと繰り返し指導を行っているところです。ご家庭でもお子さんの状況に合わせた声かけ、ご指導の程よろしくお願いいたします。

◎子どもの交通事故で多いのは、「交差点」などでの「とび出し」、「自転車」での「一時不停止による事故」です。学校では、横断の際は「必ず停止」し、「左右の安全を確認する」こと、自転車に乗る際は「ヘルメットを着用する」ことを繰り返し指導しています。ご家庭でもお子さんへ一声かけていただくようお願いいたします。

【お願い】11月11日付け文書「感染リスクが高まる『5つの場面』について」でもお知らせいたしましたが、「毎日の検温・健康観察」を引き続きお願いいたしますとともに、「発熱等体調がすぐれない場合には登校を控える」、「家庭内においても必要に応じマスクを着用する」「こまめな手指消毒をする」「定期的な換気をする」ことなどの感染防止対策を可能な限り講ずるようお願いいたします。みなさん、この3連休も、感染予防にご留意され、健康にお過ごしください。